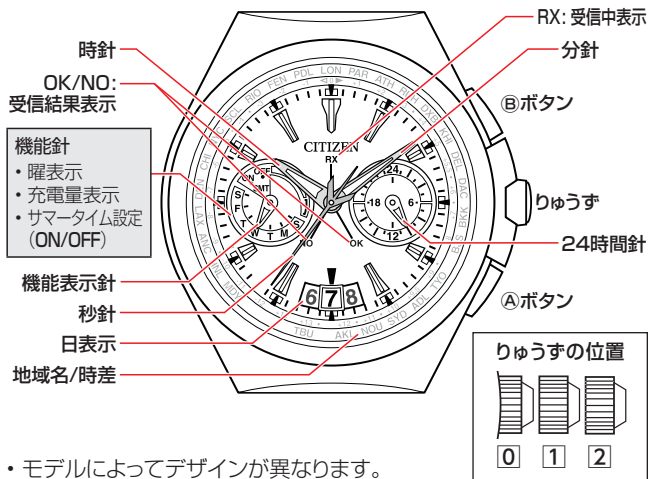


H950 簡易操作ガイド

- この時計はソーラーパワーウォッチです。文字板を光に当てて、十分に充電された状態でお使いください。
- 充電時間 / 仕様 / 操作の詳細は、取扱説明書をご参照ください。



各部の名称



モデルによってデザインが異なります。

衛星から電波を受信する *位置情報は取得しません

手動受信 1

衛星からの電波を受信するため、受信は屋外で行うことをお勧めいたします。

1. りゅうずの位置を①にする

2. ① ボタンを2秒以上押す

秒針の尾が前回の受信結果(OK / NO)を指した後、「RX」を指し、受信を始めます。

| 表示 | 受信結果 |
|----|------------------------------|
| OK | 修正された時刻を表示します。 |
| NO | 時刻は修正されず、受信操作を行う前の時刻表示に戻ります。 |

手動受信 2

うるう秒が更新されたときに、お使いください。

1. りゅうずの位置を①にする

2. ① ボタンを7秒以上押す

秒針の尾が前回の受信結果(OK / NO)を指した後、「RX」を指します。秒針がもう一周して「RX」を指すまで押し続けてください。

前回の衛星電波の受信結果を確認する

1. りゅうずの位置を①にする

2. ① ボタンを押す

秒針の尾が前回の受信結果を指します。

| 表示 | 受信結果 |
|----|------------------------------|
| OK | 修正された時刻を表示します。 |
| NO | 時刻は修正されず、受信操作を行う前の時刻表示に戻ります。 |

3. ① ボタンを押して、終了する

ワールドタイムの使い方

ワールドタイム設定を確認する

1. りゅうずの位置を①にする

2. ② ボタンを押す

秒針が現在のワールドタイムの設定、機能表示針がサマータイム設定を示します。

3. ② ボタンを押して確認を終了する

- 何の操作もしないまま約10秒たつと自動的に通常時刻表示にもどります。

ワールドタイムを設定する

1. りゅうずの位置を①にする

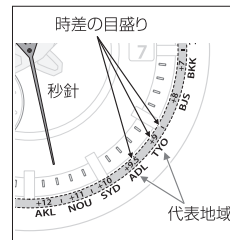
秒針が現在のワールドタイム設定を指し、機能針がサマータイム設定を指します。

2. りゅうずを回して、時差を設定する

- 時差の設定については、「時差の表示の見かた」と「時差と代表地域の表」をご覧ください。
- 時差の設定を変更することに、時刻・日が切り替わります。

3. りゅうずの位置を①にして、終了する

時差の表示の見かた



時計上には、時差の目盛りが40あり、その一部に代表地域が表記されています。時差の設定は、秒針をこれらに合わせることで行います。

図では、秒針が28秒を指して、時差の設定は「+11.5」になっています。

- 時差は、UTC(協定世界時)基準になっています。

時差と代表地域の表

| UTC 基準の時差 | 秒針の位置 | 表記 | 代表地域 | UTC 基準の時差 | 秒針の位置 | 表記 | 代表地域 |
|-----------|-------|----------|---------|-----------|-------|-----|------------------|
| 0 | 0秒 | LON | ロンドン | +12 | 29秒 | AKL | オー克兰ド |
| +1 | 2秒 | PAR | パリ | +12.75 | 31秒 | — | チャタム諸島 |
| +2 | 4秒 | ATH | アテネ | +13 | 32秒 | TBU | ヌクアロファ |
| +3 | 6秒 | RUH | リヤド | +14 | 34秒 | — | クリスマス島 |
| +3.5 | 7秒 | — | テヘラン | -12 | 36秒 | — | ペーカール島 |
| +4 | 8秒 | DXB | ドバイ | -11 | 38秒 | MDY | ミッドウェイ諸島 |
| +4.5 | 9秒 | — | カブール | -10 | 40秒 | HNL | ホノルル |
| +5 | 10秒 | KHI | カラチ | -9.5 | 41秒 | — | マルケサス諸島 |
| +5.5 | 12秒 | DEL | デリー | -9 | 42秒 | ANC | アンカレジ |
| +5.75 | 13秒 | — | カトマンズ | -8 | 44秒 | LAX | ロサンゼルス |
| +6 | 14秒 | DAC | ダッカ | -7 | 46秒 | DEN | デンバー |
| +6.5 | 15秒 | — | ヤンゴン | -6 | 48秒 | CHI | シカゴ |
| +7 | 16秒 | BKK | バンコク | -5 | 50秒 | NYC | ニューヨーク |
| +8 | 18秒 | BJS(HKG) | 北京/香港 | -4.5 | 51秒 | — | カラカス |
| +8.75 | 20秒 | — | ユークラ | -4 | 52秒 | SCL | サンティアゴ |
| +9 | 21秒 | TYO | 東京 | -3.5 | 53秒 | — | セント・ジョンズ |
| +9.5 | 23秒 | ADL | アデレード | -3 | 54秒 | RIO | リオデジャネイロ |
| +10 | 25秒 | SYD | シドニー | -2 | 56秒 | FEN | フェルナンド・デ・ノローニャ諸島 |
| +10.5 | 26秒 | — | ロード・ハウ島 | -1 | 58秒 | PDL | アゾレス諸島 |
| +11 | 27秒 | NOU | ヌーメア | | | | |
| +11.5 | 28秒 | — | ノーフォーク島 | | | | |

サマータイムと標準時刻を切り替える

サマータイム設定を確認する

1. リゅうずの位置を①にする
2. ⑥ ボタンを押す

| 設定 | 内容 |
|---------|----------------|
| SMT ON | サマータイムが表示されます。 |
| SMT OFF | 標準時刻が表示されます。 |

3. ⑥ ボタンを押して、確認を終了する

サマータイム設定を変更する

1. リゅうずの位置を①にする
2. ④ ボタンを押してサマータイムON/OFFを切り替える

| 設定 | 内容 |
|---------|----------------|
| SMT ON | サマータイムが表示されます。 |
| SMT OFF | 標準時刻が表示されます。 |

・ボタンを押すごとに、ON/OFFが切り替わります。

3. リゅうずの位置を①にして、設定を終了する

うるう秒を設定する

1. リゅうずの位置を②にする

2. ⑥ ボタンを押す

秒針と分針が「0分0秒」を起点とした経過秒数で、うるう秒の設定を表示します。

| | |
|------------------------------------|-----------------------------------|
| うるう秒の設定が「-35秒」のとき 「0分35秒」を指します。 | うるう秒の設定が「-65秒」のとき 「1分5秒」を指します。 |
|------------------------------------|-----------------------------------|

うるう秒の設定が正しくないときは、りゅうずを回して設定を修正します。

3. リゅうずの位置を①にして、終了する

時刻・カレンダーを手動で合わせる

電波が受信できないときなど、時刻 / カレンダーを手動で合わせます。

1. リゅうずの位置を②にする

秒針が30秒位置に移動します。

2. ④ ボタンを押す

秒針が0秒位置に移動し、時刻 / カレンダー合わせができるようになります。

3. ④ ボタンを押して、修正する対象を選ぶ

4. リゅうずを回して、各設定を合わせる

分針→時針 / 24時間針→日→年月→曜→(始めに戻る)

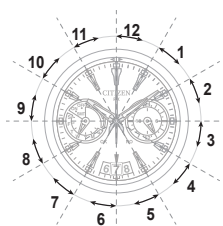
5. 手順3と4をくり返す

6. 時報に合わせて、りゅうずの位置を①にして設定を終了する

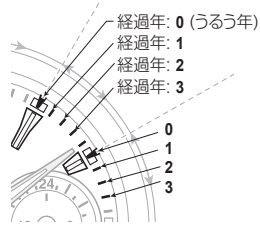
年と月の表示について

年と月は、秒針の位置で設定します。

「月」は、下図の12の矢印の範囲で表示されます。
各数字が月に対応します。



「年」は、うるう年からの経過年に対応し、各月の範囲ごとの目盛りで表示されます。



うるう年経過年早見表は、サポートの「仕様・機能・購入」をご参照ください。
<http://citizen.jp/cs/guide/index.html>

充電量を確認する

1. リゅうずの位置を①にする

2. ④ ボタンを押す

機能表示針が充電量を示します。

| 表示 | | | | |
|------|----------------------|---------------------|----------------------|--------------------------------|
| 接続時間 | 約2年～1年 十分充電されている。 | 約1年～16日 安心して使える。 | 約16～10日 そろそろなくなる。 | 約10日 ほとんどない。 すぐに充電が必要です。 |

3. ④ ボタンを押して、確認を終了する

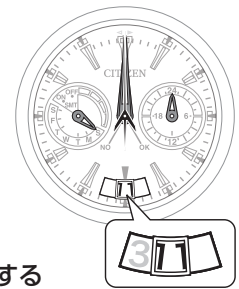
基準位置を確認する

1. リゅうずの位置を①にする

2. ⑥ ボタンを7秒間押し続ける

正しい基準位置:

- ・すべての針: 12時位置
- ・24時間針: 24時
- ・日表示: 「31」と「1」の間
- ・曜: 日曜日



3. ⑥ ボタンを押して、確認を終了する

基準位置を修正する

1. リゅうずの位置を①にする

2. ⑥ ボタンを7秒間押し続ける

3. リゅうずの位置を②にする

4. ④ ボタンをくり返し押して、修正する針/表示を選ぶ

- ・④ ボタンを押すごとに、次の順番で修正対象が切り替わります。
曜 / 日→時針 / 24時間針→秒針 / 分針→(始めに戻る)

5. リゅうずを回して、針/表示を修正する

- ・りゅうずを素早く連続回転させると、針/表示が連続で動きます。
・動きを止めるには、りゅうずを左右どちらかに回します。

6. リゅうずの位置を①にする

7. ⑥ ボタンを押して、終了する

オールリセットを行う

1. リゅうずの位置を②にする

2. ④ ボタンと⑥ ボタンを3秒間以上押して、離す

秒針が0秒の位置まで動き、その他の針と日がわずかに動いてオールリセットされます。

オールリセットのあとは

オールリセットのあとは、基準位置を合わせ直してください。その後、ワールドタイムの設定を行い、手動で電波を受信して、時刻とカレンダーを合わせ直してください。